

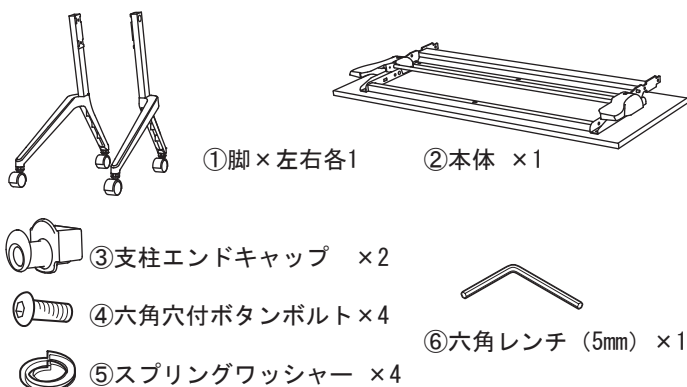
<フールディングテーブル FT89シリーズ>

共通組立説明書

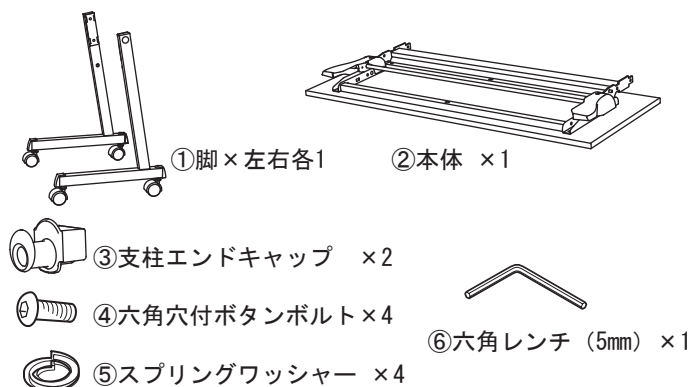
このたびはお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

■ パーツリスト ※組み立て前に、付属パーツが揃っていることを確認してください。

FT89Dタイプ 本体ケース



FT89Zタイプ 本体ケース



本体の組立方法

⚠ 組み立て作業は必ず2人以上で行って下さい。

はじめに天板の表面を下側にして置いてください。
このとき、天板の表面を傷つけないように梱包材などを敷いてください。

【手順1 脚支柱をおこす。】

①ハンドルを図1のように押して②支柱金具をおこします。

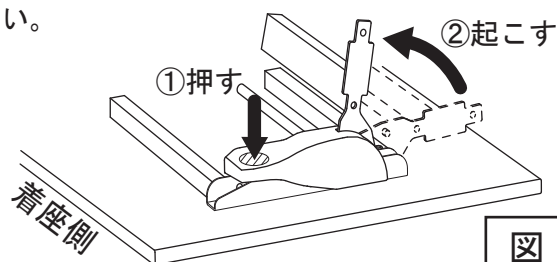


図1

【手順2 左右の脚を仮止めする。】

図2のように、ボルト・スプリングワッシャーで左右を間違えないように脚を仮締めします。天板側の穴には、支柱エンドキャップをはめてネジ・スプリングワッシャーで仮締めしてください。
(図はFT89Zタイプ、FT89Dタイプの場合も同様の手順で組立してください)

注意
この状態で本締めすると天板が水平にならないことがあります。
必ず手順3で本締めしてください。

注意
ストッパー付キャスターが着座側になるように取付

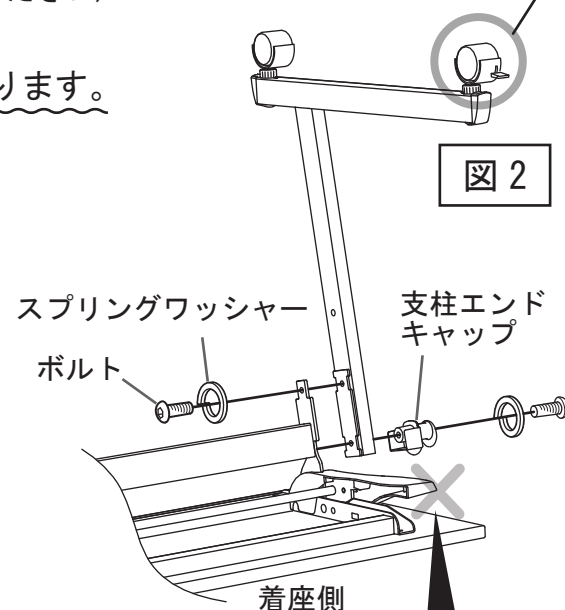


図2

【手順3 ネジの本締めをします。】

4個のキャスターが全て接地していることを確認し、天板が水平になっていることを確認してから本締めをしてください。(図3)

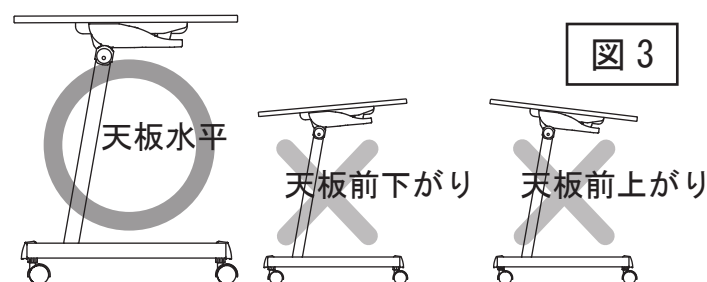


図3

警告

手順2の状態では絶対にハンドルを押さないでください。
脚のロックが解除され、破損やケガの原因になることがあります。

【手順4 可動確認を行ないます。】

ハンドルを押して天板を2~3回開閉します。
確実に固定されていることを確認してください。



取扱い注意事項

- 直射日光や熱・冷暖房の強風などが直接当たる場所への設置は、紫外線による変色、製品の反り、ひび割れの原因となりますのでお避けください。
- 木部は、燃えやすいのでストーブなどの火気に近づけたり高温になる場所でのご使用はお避けください。
- テーブルは水平を保つように置いてください。キャスターが浮いている場合は脚端部のアジャスターで調整してください。ガタツキのまま使用すると、破損、事故の原因となることがあります。
- テーブルの上に立ったり、甲板（天板）に腰かけたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 用途以外で使わないでください。（踏み台、遊具、運搬具等）けがをすることがあります。
- 移動するときは、床面を引きずらないでください。床面にキズをつけることがあります。
- 破損したもの、ガタツキのあるもの、変形したものは使わないでください。こわれてけがをすることがあります。
- ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。こわれてけがをすることがあります。
- ◇ゆるんでいる部分を締め直してご使用ください。
- テーブルの上に、金属や陶磁器などの硬いものを直接置かないでください。表面を傷つける恐れがあります。
- 塗装面に熱い湯飲みや加熱したなべ・やかんなどを直接置きますと、白く変色することがありますので、茶たぐやなべ式を敷いてご使用ください。

- 飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。表面材の変色やはがれ、ひび割れ・そりなどの原因になります。
- 修理及び改造をしないでください。製品の強度を弱め、破損やケガをすることがあります。
- 不安定な状態で積み重ねないでください。倒れてきてけがをすることがあります。
- 廃棄をする際は、専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスを発生することがあります。
- 万一異常が発生した場合には、使用を中止し、下記お客様窓口へ連絡してください。

□ お手入れの仕方

- 化粧板（メラミン）
木部のお手入れ乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどいときには、うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後乾いた柔らかい布でから拭きしてください。家具用クリーナーをご使用の際は、その使用説明書をお読みのうえご使用ください。シンナー、アルコールワックス類は表面の仕上げを傷めますので使用しないでください。
- 金属部のお手入れ
乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどいときには、うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。シンナー、アルコール類を使用すると、変色の原因になります。

■品質保証期間について

保証期間は、JOIFA顧客対応ガイドラインに基づき、通常の状態で使用された場合、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

- 保証期間であっても次の場合は有料修理となります。
 - ①改造または、ご使用者の責任に帰すると認められる故障及び損傷。
 - ②ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。

保証期間	部位等	例
1年	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂等の変・退色
2年	機構部・可動部	キャスター・アジャスター・上下機構・回転機構等の故障
3年	構造部材	脚部等の破損

MADE IN CHINA

JOIFA104

アイリスチトセ株式会社

TEL : 079-560-0821 FAX : 079-560-0825

月曜日～金曜日（祝祭日を除く）9：30～17：00

《 フォールディングテーブルFT89 専用棚 》

共通組立説明書

お買い上げいただきありがとうございます。本書をよくお読みにになり正しくお使いください。
また、お使いになる方がいつでも見るように大切に保管してください。

棚セット品

■棚本体×1



※補強パーツ

W650用棚にはは付きません



■補強パーツ取付ネジ ×2

ネジの取付には ⊕ 2 番ビットのドライバーが必要です。
先端 60mm 以上、握り部分の直径 30mm 以上のものを推奨します。
電動工具を使用する場合は、ねじの締めすぎによる空回りにご注意ください。

天板表面にキズがつかないように梱包材などを敷いて作業を行ってください。

<手順1>

図1のように棚本体を天板受金具へ挟み込むようにして斜めに押し込みます。左右片側ずつ行ってください。

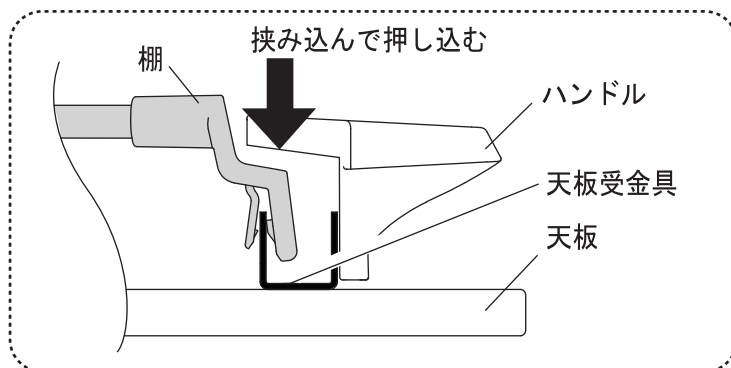


図 1

斜めに押し込む

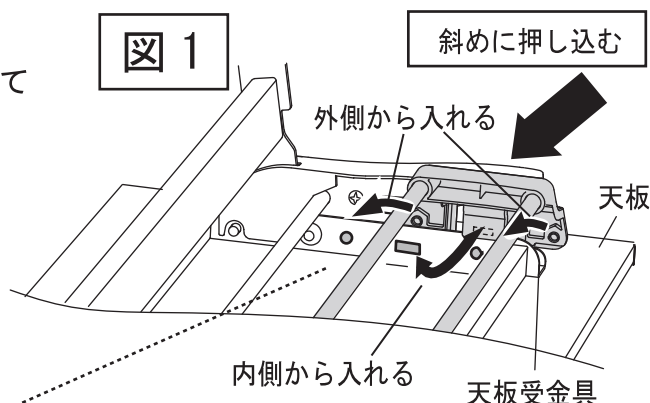
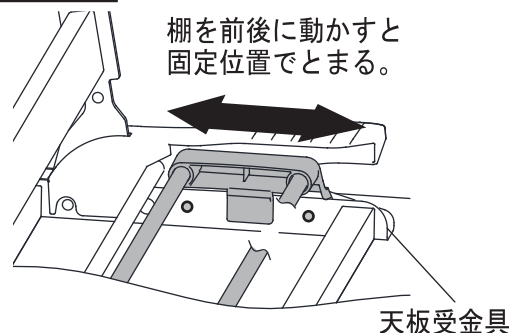


図 2

棚を前後に動かすと固定位置でとまる。



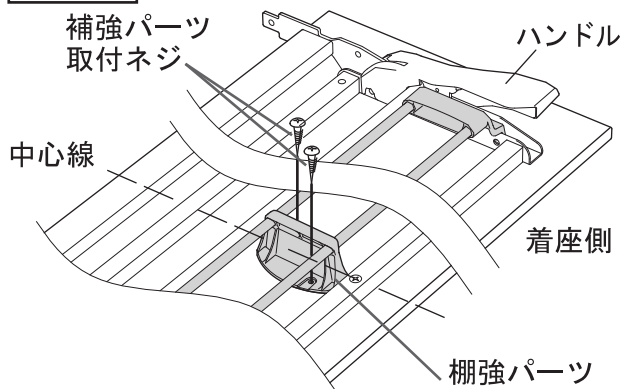
<手順2>

図2のように棚を前後に動かすと固定位置でとまります。
前後上下に動かないことを確認してください。
※棚が外れる場合は、棚が正しく取付されていません。
手順1にもどり組立をおこなってください。

<手順3>

図3のように棚補強パーツを天板の中心に合わせて
付属のネジで天板に固定します。
※中心以外の場所へは取付しないでください。

図 3



■品質保証期間について

保障期間は、JOIFA 顧客対応ガイドラインに基づき、
通常の状態で使用された場合、お買い上げの日から
下記の年限とさせていただきます。

●保証期間であっても次の場合は有料修理となります。

- ①改造または、ご使用者の責任に帰すると認められる故障及び損傷。
- ②ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。

保証期間	部位等	例
1 年	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂等の変・退色
2 年	機構部・可動部	キャスター・アジャスター・上下機構・回転機構等の故障
3 年	構造部材	脚部等の破損

JOIFA 104

MADE IN CHINA

アイリスチトセ株式会社

TEL : 079-560-0821 FAX : 079-560-0825

月曜日～金曜日（祝祭日を除く） 9 : 30 ~ 17 : 00

<フォールディングテーブル FT89シリーズ 幕板>

共通組立説明書

このたびはお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、本書はお使いになる方がいつでも見るように大切に保管してください。

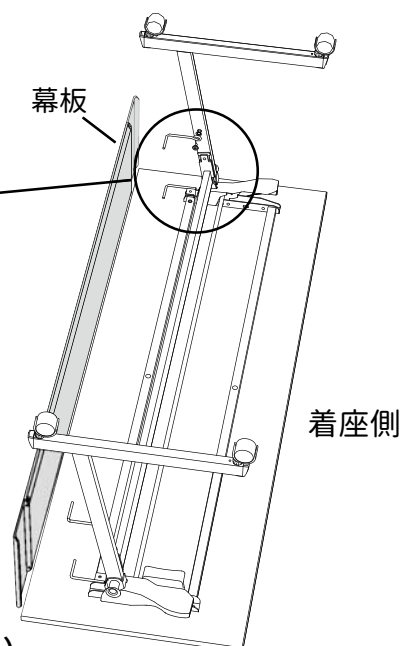
■オプション幕板 パーツリスト

※組み立て前に付属パーツが揃っていることを確認してください。

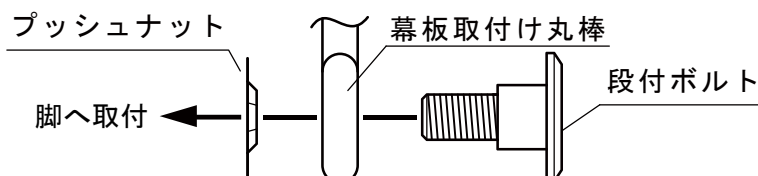


■幕板の取付方法

図のように、幕板の穴に取付丸棒/取付金具の先端を差し込み、本体側のネジ穴にボルトで固定します。



※プッシュナットは下図のように方向に注意して取付して下さい。



⚠ 幕板取扱い注意事項

- 直射日光や熱・冷暖房の強風などが直接当たる場所への設置は、紫外線による変色、製品の反り、ひび割れの原因となりますのでお避けください。
- 木部は、燃えやすいのでストーブなどの火気に近づけたり高温になる場所でのご使用はお避けください。
- 破損したもの、ガタツキのあるもの、変形したものは使わないでください。こわれてけがをすることがあります。
- ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。こわれてけがをすることがあります。
- ◇ゆるんでいる部分を締め直してご使用ください。
- 修理及び改造をしないでください。製品の強度を弱め、破損やケガをすることがあります。
- 不安定な状態で積み重ねないでください。倒れてきてけがをすることがあります。

- 廃棄をする際は、専門業者におまかせください。焼却すると有毒ガスを発生することがあります。
- 万一異常が発生した場合には、使用を中止し、下記お客様窓口へ連絡してください。

□ お手入れの仕方

- 化粧板(メラミン)
木部のお手入れ乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどいときには、うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後乾いた柔らかい布でから拭きしてください。家具用クリーナーをご使用の際は、その使用説明書をお読みのうえご使用ください。シンナー、アルコールワックス類は表面の仕上げを傷めますので使用しないでください。
- 金属部のお手入れ
乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどいときには、うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きした後、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。シンナー、アルコール類を使用すると、変色の原因になります。

■品質保証期間について

保証期間は、JOIFA顧客対応ガイドラインに基づき、通常の状態で使用された場合、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

- 保証期間であっても次の場合は有料修理となります。

- ①改造または、ご使用者の責任に帰すると認められる故障及び損傷。
- ②ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。

保証期間	部位等	例
1年	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂等の変・退色
2年	機構部・可動部	キャスター・アジャスター・上下機構・回転機構等の故障
3年	構造部材	脚部等の破損

JOIFA 104

アイリスチトセ株式会社

TEL : 079-560-0821 FAX : 079-560-0825

月曜日～金曜日（祝祭日を除く）9：30～17：00

■CODE:754619

■サイズ:W270×H115mm

■材質:ユポ

■糊:強粘

■刷色:1C (Black)

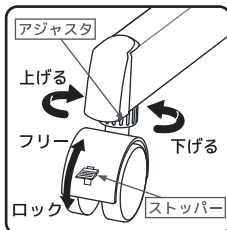
CUT LINE

フォールディングテーブル FT89シリーズ

共通取扱説明書

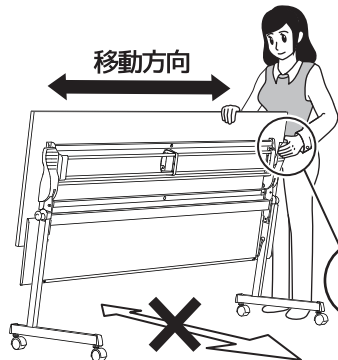
移動のしかた

キャスターのロックを解除し
天板に両手をそえて矢印方向
に動かしてください。



収納のしかた

天板を畳んでから、並行に
重ねてください。並行に
収納時の移動方向は不安定
になります。十分に注意を
して行ってください。
(図は上から見た場合)

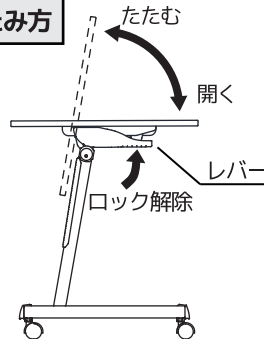


天板のひらき方・たたみ方

レバーを矢印の方向に引上げて
ロックを解除します。
天板とレバーをしっかりと持ち
ゆっくり開閉してください。

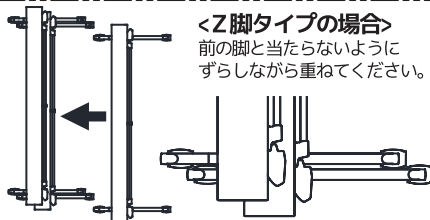
**操作は必ず1人で
おこなってください。**

※移動時にレバーを掴むと
ロックが解除され危険です。



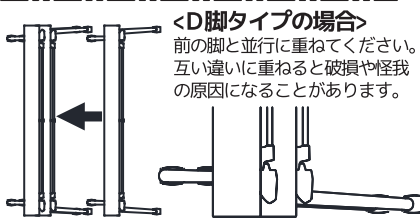
<Z脚タイプの場合>

前の脚と当たらないように
ずらしながら重ねてください。



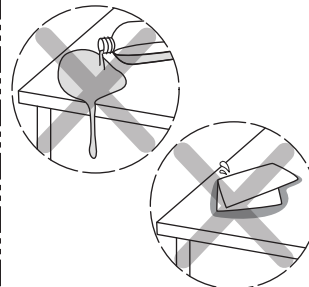
<D脚タイプの場合>

前の脚と並行に重ねてください。
互い違いに重ねると破損や怪我
の原因になることがあります。



★ 永くお使いいただくために

天板の上に飲み物をこぼしたり、
濡れた雑巾などを放置しないでください。
表面の変色やはがれ、反りなどの原因
になる場合があります。



※やむを得ず、濡れてしまった時は
乾いたぞうきんなどで拭き取って
水気が残らないようにしてください。

▲ 使用上の注意

以下の事項を守らないと、ケガをしたり、製品の
破損・家財の損傷の原因になることがあります。

- 乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。
- 天板の上に腰かけたり、上がったりしないでください。
- 可動部の隙間に手を入れないでください。
- 天板の固定は確実に行ってください。
- 移動は必ず表示に従って正しい方法で行ってください。
- 火のそばに近づけて使わないでください。
- 本体の水平が保てない場所では使用しないでください。
- 天板を開閉する時は、一方の手でレバー、もう一方の手
で天板を持って行ってください。
- 製品にゆるみ及び水平度に異常が生じた場合は取付ネジの
締め付け調整を行ってください。
- 製品の分解や改造は絶対にしないでください。
- 天板の上に飲み物をこぼしたり、濡れた雑巾などを放置
しないでください。変色、変形の原因になる場合があります。
- 本製品の耐荷重は下表の通りです。耐荷重以上のものを
載せないでください。

積荷部	最大積載質量
天板	40 kgf (等分布荷重)
棚	5 kgf (等分布荷重)
フック	3 kgf (等分布荷重)

JOIFA 104

お客様窓口 ☎ 079-560-0821

月曜日～金曜日 (祝祭日を除く)
午前9時～午後5時

アイリステセ株式会社

天板に両手を添えて矢印方向に動かしてください。矢印方向以外に動かすと転倒の恐れがあります。

移動方向



必ず1台ずつ 移動させてください。

転倒してケガをする恐れがあります。
天板にキズが付く恐れがあります。

移動方向

天板以外の場所 (棚パイプなど) を持って動かさないでください。破損の原因になります。